

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン

国内子ども支援の現場から

第2回多文化共生
勉強会 開催

WVJはすべての子どもが豊かに育つ社会の実現を目指し、2023年から多文化共生の勉強会を開催しています。第2回(2024年5月30日開催)は東京都中野区の外国ルーツの子どもの支援について学びました。多文化多言語の子ども発達支援を専門とする特定非営利活動法人HATI JAPAN、中野区社会福祉協議会、中野区国際交流協会(ANIC)から講師をお招きし、実際の活動の様子や地域の連携についてご講演いただきました。



学生の方や支援をしている方など幅広い参加者が集まりました



会の最後には参加者から様々な質問が寄せられました



©World Vision

「みんなのへや」も引き続き好評開催中です!

～参加者の感想～

- 複数の団体が互いに協力しながら多面的にサポートしているのがよくわかった
- 大学では教育を専攻し、言語教育、特別支援教育と学んでいるので、非常に理解が深まりました
- 支援する、教えるではなくて共に同じものを見ながら心を通わせることが大切であること、伴走者でいさせてもらい共に成長できる幸いを思われました
- 「日本にも私を、私の子どもを大切に思ってくれる人がいる」ということが伝われば日本で暮らす糧になる、という結論に感銘を受けました
- 地域単位でのつながり、当事者目線のくつろげる場所という取り組みは日本でも先駆的で素晴らしいと思いました
- 私も子どものエフィカシー(※)を上げられるような活動をしていきたいと感じました
※自己効力感、「自分ならできる」と思える自信のこと

～スタッフからひとこと～

今回の多文化共生勉強会で講師を務めてくださったHATI JAPAN、中野区社会福祉協議会、中野区国際交流協会の皆さまは、中野区の鷺宮地区で自治会など地域の方々とも連携し、「鷺ノ宮グローバルネットワーク」として包括的な支援に取り組んでおられます。勉強会では専門的なお話から連携事例まで、幅広いお話を伺うことができ、充実した時間となりました。

WVJは、多様な背景を持つすべての子どもが豊かに育つことのできる地域社会を目指して、今後も取り組んでまいります。次回の勉強会もご期待ください! (志澤)

